

講義名	経営統計学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	多井 剛		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 4時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	44068

主題と概要

本講における経営統計とは、競合他社と自社の財務内容に関する統計と、それに基づいた収益性、成長性、安全性などを示す一連の分析的指標および自社市場の生産、出荷、在庫、販売などの状況さらに海外、国内の景気動向を表す統計結果とします。

本講では経営課題のひとつである「合理化」に対して経営統計をどのように利用するのか論じます。

到達目標

受講生は組織に於いて正しいデータの扱い方と統計結果の表示方法、正しい統計の判別ができることを目標とします。これによって、将来は優れた経営判断のサポート人材になることを目指します。

提出課題

理解度を測るために、小テストやレポートなどの課題を課することがあります。

評価の基準

提出課題の内容や授業態度、定期テスト（50%）などを総合的に評価します。

履修にあたっての注意・助言他

- この授業は2017年度以前入学の全ての学生が受講できます。
- 講義の方法は、履修している学生の意見を参考にして決定します。
- 出席カードはマークシート方式なので、HBの黒鉛筆を用意してください。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

講義内容は事前にRYUKA Portalの講義連絡に保存して学生と共有します。

授業計画

- 1 . データサイエンスと統計学
- 2 . データサイエンスに求められるスキルや知識
- 3 . データ解析ビジネス
- 4 . ビッグデータと機械学習
- 5 . PPDACサイクル
- 6 . 統計分析の概念1（変数の選択）
- 7 . 統計分析の概念2（変数の比較）
- 8 . 統計分析の概念3（可視化1）
- 9 . 統計分析の概念4（可視化2）
- 10 . 統計手法1（相関関係）
- 11 . 統計手法2（時系列）
- 12 . 統計手法3（予実とモデル評価）
- 13 . 分析結果の評価
- 14 . 政策と統計
- 15 . まとめ

予習・復習

授業で使う資料は、RYUKA Portalの講義連絡にて事前に配布しますので、予習・復習に利用してください。

備考

2017年度以前に入学した学生のみ受講できます。